



### 概要

DPG-0215 は、Linux 上のアプリケーションから、弊社 Classembly Devices(R)シリーズ製品を監視する為のソフトウェアです。弊社 Classembly Devices(R)を Linux 上のアプリケーションからライブラリ関数をコールすることにより監視します。

### 特長

- ウォッチドッグタイマ(WDT)の開始、停止、周期の設定をソフトウェア上で自由に設定できます。
- WDT が指定した周期時間中にクリアされない場合、CPU リセット、または割り込みイベント通知のいずれかを選択できます。
- CPU 温度、基板温度を取得できます。
- あらかじめ設定しておいた CPU 温度上限値、CPU 温度下限値、基板温度上限値、基板温度下限値の超えた場合に割り込みイベントの通知ができます。
- 電源電圧を取得できます。
- 電源から異常電圧が検出された際に、割り込みイベントの通知ができます。
- あらかじめ条件を設定しておくことで、異常時に自動的に RAS 出力することができます。アプリケーションで自由に出力を制御することもできます。
- 汎用デジタル入出力、キーマトリックス入力機能(ソフトウェアにて切り替え)をサポートします。
- 輝度調整をサポートします。
- マルチプロセスに対応しています。複数のアプリケーションからシステム監視が行えます。
- WDT、温度監視、電源電圧監視、割り込みイベント通知、RAS 出力、汎用デジタル入出力、マトリックス入力のサンプルプログラムが付属しています。

### 対応 OS

Interface Linux System 32bit

### 対応言語

gcc

### 注意事項

—